

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う授業実施形態の変更について

- ◆ 2021年度の授業は、感染拡大予防策を講じたうえで、原則、対面授業（履修者の多い大規模科目等を除く）としていますが、急激な感染拡大の現状を踏まえ、**下記の期間の授業は遠隔授業で実施します。**
- ◆ 本来ならば、学生の皆さんとキャンパスに集い、学生同士が学びあう様々な教育の機会を持てるよう準備することが大学としての役割ですが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。
- ◆ 遠隔授業の期間においても、学内施設（窓口）等の取り扱いに大きな変更はありませんが、詳細はインフォメーションシステムを確認してください。

授業実施形態の変更について

9月21日（火）から10月11日（月）の授業は、遠隔授業で実施します。

- ・ 10月12日（火）以降の授業実施形態については、10月上旬にお知らせします。
- ・ 学部・研究科の判断により、一部の科目は感染予防を徹底して対面授業を実施する場合があります。

遠隔授業について

- ・ 遠隔授業の受講形態は次の3つです。各授業により実施方法が異なりますので、いずれの形式にも対応できるようにしてください。

①リアルタイム遠隔授業	Web会議システム（Zoom等）を活用し、リアルタイムで配信される講義や双方向での議論をとおして学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行う授業です。 ※ 受講する科目の曜日・時限（時間割どおり）に授業が行われます。
②オンデマンド配信授業	関大LMSを活用し、各回の講義動画やナレーション付き講義資料を視聴することで学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行う授業です。
③教材提示による授業	関大LMSを活用し、提示された各回のスライド資料などで学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行う授業です。

授業の受講について

- ・ 原則、「関大LMS」を基にして遠隔授業が行われます。**受講科目ごとに関大LMS「お知らせ」を確認し、授業の受講形態・進み方・担任者からの指示等を確認してください。**
- ・ リアルタイム遠隔授業は、Zoomを活用して時間割通りに授業が行われます。Zoomのアプリケーションを最新のものに更新して、受講してください。
- ・ 自宅に十分な受講環境が確保できない場合は、大学の自習室を利用することができます。

履修日程について

- ✓ 履修変更期間など、履修日程は変更ありません。詳細はインフォメーションシステムを確認してください。
- ✓ 履修登録の抽選実施など、履修登録に関する詳細は、インフォメーションシステムでお知らせします。
- ✓ 秋学期の授業は、上記のとおり「遠隔授業」で開始しますが、各科目本来の授業実施形態はシラバスを参照してください。ただし、事情によりシラバス記載の授業実施形態が変更になる場合があります。

参考情報

【Zoomに関して】

- ・ 関大はZoomと包括契約により関大Webメールから利用できます。
- ・ 利用方法やQ & Aなどは、[こちら](#)を、簡単な操作方法は、[こちら](#)を確認してください。

【関大LMSに関して】

- ・ インフォメーションシステムや関大LMSの操作方法は、[こちら](#)を確認してください。
- ・ 「レポートの書き方ガイド」は、関大LMSのコースからダウンロードできます。

【ITサービスに関して】

- ・ 入学から卒業まで使えるITサービスがあります。詳細は、[こちら](#)を確認してください。
- ・ 無料でWord・Excel・PowerPoint等が利用できます。